

# 『制裁論を超えて——朝鮮半島と日本の〈平和〉を紡ぐ』

出版記念公開シンポジウム

## 日朝平壤宣言5周年を前に、「北朝鮮問題」を語り合うタベ

『制裁論を超えて——朝鮮半島と日本の〈平和〉を紡ぐ』の著者4人が集い、「日朝平壤宣言5周年」を前に、「北朝鮮問題」を語り合うタベ」を下記の要綱にて大阪で開催いたします。

「北朝鮮問題」は、核や拉致ばかりでなく、日本の植民地支配、歴史認識、戦後補償、  
安保問題などの複合的な問題が交錯しながら、  
ただ単に日朝関係のみではない朝鮮半島と日本、  
ひいては東アジアの未来をいかに展望するかという問いを提起しています。

「日朝平壤宣言5周年」を前に、これらの問題をめぐる意見交換と共同の議論を深め、  
制裁ではなく〈連帯〉を模索し、〈平和〉を紡ぐための、ささやかなタベになることを願っています。

お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。



■日時 2007年9月8日(土)18:00~21:00  
(17:30開場)

■場所 大阪市生野区区民センター 301 会議室  
(JR環状線「桃谷」下車 徒歩15分)  
\*左記地図参照

■参加費 500円

■お問い合わせ

宋 勝哉 [seungjae7328@hotmail.com](mailto:seungjae7328@hotmail.com) または  
藤岡美恵子 [miekof@hotmail.com](mailto:miekof@hotmail.com) まで。

●主催 「9月8日のタベの会」

●後援 新評論

●賛同 在日コリアン青年連合(KEY)大阪地方協議会 / 在日朝鮮人・人権セミナー / 平和力フォーラム / ハンクネット / 反差別国際運動日本委員会(IMADR-JC)

●司会 Lee Heeja

●発題

中野 憲志 日本問題としての北朝鮮問題(『制裁論を超えて』の出版にあたって)

宋 勝哉 在日コリアンと南北朝鮮との関係性について——歴史・現在・未来

藤岡 美恵子 北朝鮮バッシングにノーと言える「多文化共生」社会を

「9月8日のタベの会」

中野憲志(先住民族・第四世界研究、NGO論など) LEE Heeja(い・ひぢゃ 在日韓国人二世)  
宋 勝哉(そん・すんぢえ 在日コリアン青年連合[KEY]) 藤岡美恵子(法政大学・同大学院講師、国際人権論)